

海外事情研究所主催・高大連携事業

東京外国語大学 夏期世界史セミナー —世界史の最前線 X—

東京外国語大学では、本学の世界各地域の歴史学担当スタッフによる最新の研究成果を公開するとともに、高校で世界史教育を担当する先生の方々との対話を通じて世界史教育に新たな視座を示すことを目標に、今年度も2日間のセミナーを実施します。なお、2日目の昼休みに意見交換会を設けます。皆様のご参加を心よりお待ちしております！

2018年7月25日(水)～26日(木) 東京外国語大学府中キャンパス 研究講義棟 227教室

1 日 目	25日(水)	09:00～09:30	受付
		09:30～09:40	海外事情研究所所長挨拶 (大川正彦)
		09:40～10:40	「科研費研究プロジェクト成果報告」 (鈴木茂)
		10:40～11:00	質疑応答
		11:00～11:10	休憩
		11:10～12:10	講義1 啓蒙の世紀における軍事思想の展開 —軍事改革を支えた「知」の形(18世紀後半フランス)(芹生尚子)
		12:10～12:30	質疑応答
		12:30～13:30	昼休み
		13:30～14:30	講義2 「対テロ戦争」とイスラーム (黒木英充)
		14:30～14:50	質疑応答
		14:50～15:00	休憩
		15:00～16:00	講義3 太平天国の「実像」と「評価」 —中華人民共和国下の歴史研究 (倉田明子)
		16:00～16:20	質疑応答
2 日 目	26日(木)	09:00～09:30	受付
		09:30～10:30	講義4 東アジアの冷戦体制と戦争記憶の民主化 (米谷匡史)
		10:30～10:50	質疑応答
		10:50～11:00	休憩
		11:00～12:00	講義5 日本人のモンゴル抑留とウランバートル市建設 (青木雅浩)
		12:00～12:20	質疑応答
		12:20～14:00	昼休み意見交換会・懇親会 (学生会館ホール)
		14:00～15:00	講義6 『ズデーテン・ドイツ人』の歴史像と祖国愛 —消滅した景観から考える— (篠原琢)
		15:00～15:20	質疑応答
		15:20～15:30	休憩
		15:30～16:30	講義7 ロシアの宗教と文化 (巽由樹子)
		16:30～17:00	質疑応答

参加条件・申込み方法等

■ 日程： 2018年7月25日(水)、26日(木)
(2日間)

■ 会場： 東京外国語大学 府中キャンパス
(東京都府中市朝日町 3-11-1)
西武多摩川線「多磨」駅より
徒歩5分、
又は京王線「飛田給」よりバス

■ 対象： 高等学校、予備校の世界史担当教員

※教員免許を志望する本学の大学院生： 授業の一環です。

■ 受付締切： 2018年7月13日(金)

■ 受講料： 無料

■ 懇親会： 無料

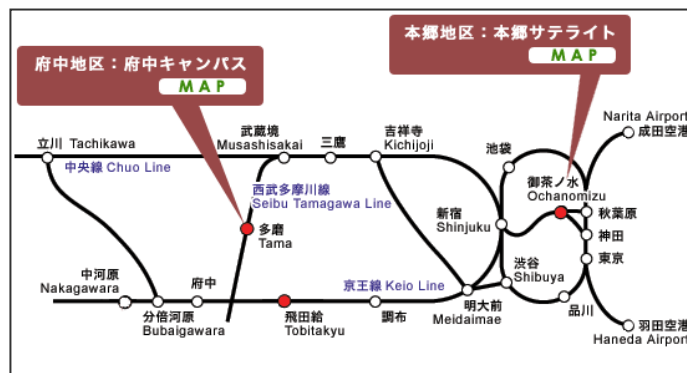
応募方法

★下記 URL にて参加申し込みを受け付けます。ウェブサイトのフォームにしたがって上記期間内にお申し込みください。

URL:

<http://ngc2068.tufs.ac.jp/igas/htdocs/>

※なお、宿泊が必要な方は、事前に宿泊先を確保した上でお申し込みください。



【お申込み先】

東京外国語大学 海外事情研究所 申し込みフォーム:

<http://ngc2068.tufs.ac.jp/igas/htdocs/>

〒183-8534

東京都府中市朝日町 3-11-1

TEL: 042-330-5405

【お問い合わせ】

大川 正彦 (海外事情研究所所長)

ifa@tufs.ac.jp

【企画・運営】

東京外国語大学 海外事情研究所

<http://www.tufs.ac.jp/common/fs/ifa/>

